

☆Cosmic Consciousness ・宇宙の意識 (英知・生命力)

	地球	スペースブラザーズ
宇宙	地球人は月までしか知らない 宇宙探査は人工衛星による	☆Cosmic Consciousness ・宇宙の意識 法則の理解と応用 コズモ・秩序正しい整然とした調和した宇宙を理解 太陽系には12の惑星がある 水星・金星・地球・火星(アステロイド帯) 木星・土星・天王星・海王星(アステロイド帯) 冥王星・X・Y・Z(アステロイド帯)
飛来目的		太陽系の中の地球の(定常の)科学調査 地球人の為の援助(平和・精神の向上・科学の向上・宇宙と人間の仕組み)
飛行技術(燃料) (スピード)	石油化学燃料 有限(空気摩擦や燃料補給を克服できない)	地球や宇宙に存在する磁気的なエネルギーを応用(宇宙の働き、仕組みを理解) 無限に近い(空気摩擦はバリアーで克服・スピードは光速を発生する因の速度を応用している)
宇宙の法則	ほとんど知らない(全く知らない) (400年前のガリレオ時代で天動説の知識と宗教裁判)	Cosmic Consciousness ・宇宙の意識 ・宇宙と万物(人間・細胞・分子・原子・あらゆる生物と目に見えない耳に聞こえない現象を理解・因の英知を理解)
各科学界	ほとんど知らない(現象の結果だけしか知らない)	上記によって因の作用を理解(宇宙の法則の探求と理解)
人間の機能	ほとんど知らない(機能の結果だけしか知らない)	上記によって因の作用を理解(宇宙の法則の探求と理解) ☆人間のこの機能は万能である(宇宙の縮小体・小宇宙)
宗教	超常現象・オカルト・テレパシー他(正常な科学探求は行われない) (マインドの想像で恐怖現象になっている・) 元来は指導者(キリスト・釈迦・モハメッド)の地球人救済であったが後に宗教となって権力の道具となった。 スペースプログラムの一環で前者は皆超能力者だった。 現在は残余する宗教の教えだけがあるが元を辿れば全て同じ根源である。(宇宙の法則の応用)	上記によって因の作用を理解(宇宙の法則の探求と理解) (全員が応用している)
☆生命の連続 ☆(生まれ変わり)	地球人はこの法則を全く知らない	他の惑星では全員が知っている 前々世・前世・今生・来世・来々世・・・と連続する (過去世・今生・来世) 過去世の記憶および透視の応用

- 1951 DNAはらせん構造らしい(3重らせん)
- 1952 デザートセンター、コンタクト
- 1953・3・7 DNA構造模型完成
- 1962 ワトソン、クリック、ウイリキンス、ノーベル生理学、医学賞受賞
- 1964・3 生命の科学講座完結
- 1964・4・23 転生